

特集

封筒キャンペーン終了

封筒キャンペーン終了

新緑の色増す季節となりましたが、いかがお過ごしですか。

さて、2月より実施させて頂きました封筒のキャンペーンも4月末をもって終了となりました。当社で封筒の取り扱いがあるということを知らないお客様もいらっしゃいました。しかし、このキャンペーンを通じて多くのお客様に知っていただき、見積依頼やご注文を頂きました。また、数ヵ月後にキャンペーンは行いたいと思います。その際は、よろしくお願い致します。

ご協力ありがとうございました。



記事

封筒キャンペーン終了

フォトバタフライ

モノの名前

フォトバタフライ

この度、弊社にて『フォトバタフライ』という製品を取り扱うことになりました。『フォトバタフライ』とは、一枚の紙から作った自立式ホルダーやディスプレイの商品名です。

『フォトバタフライ』はホルダー・ディスプレイの「見せ方」「収納性」「拡張性」の3つのテーマを基に開発されました。後方に支点ができる構造で、3点で自立します。3点支持なので大きく広げても安定感があります。また、表裏両面に印刷ができ訴求スペースを広く確保できます。広げた時に現れる傾き、角度が「自然で、理想的なビジュアル面の眺め」をつくりだします。

『フォトバタフライ』は写真立てに始まり、グリーティングカード・卓上カレンダー・レシピ立て・パーパーオブジェ・メッセージカード・等身大の大型ディスプレイなどの用途に利用できます。

素材である紙を始め、形状、強度、大きさ、使用場所など多種多様なカスタマイズ

ができ、アイデアしだいで用途やデザインは無限に広がります。

たとえば、従来の専用のジョイントパーツが必要なスタンドPOPなどに比べ、『フォトバタフライ』で作ったスタンドPOPは、組立て不要のワンタッチセッティング、扇状に広がる見せる角度、両面広告でき訴求力アップ、コストが安いなど多くのメリットがあります。

『フォトバタフライ』は、エヴァンゲリヲンの新劇場版DVDの特典の劇場上映用生フィルムコマのホルダー、エビスビールの父の日キャンペーンの感謝状入り写真立てなどに採用された実績があります。

芸術関連の採用実績もあります。「LOVE LETTER PROJECT 07」で書家の紫舟さんの作品を『フォトバタフライ』にて製作しました。また、2007年暮れに天使の形の『フォトバタフライ』を使って20人のアーティストやクリエイターが表現を

スギウラ株式会社
営業部 営業一課
〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号
代 表
027-361-5808
営業一課
027-361-5734

Fax
027-361-1272

当社 Web サイト
www.kamisugiura.co.jp



お気付きの点や質問、
疑問などありましたら、
ご遠慮なく営業または、
下記までお問合せくだ
さい。

お問合せ
メールアドレス
sg-takahashi-t
@kamisugiura.co.jp

競う「20人の天使」という企画展が開催され
ました。

この『フォトバタフライ』は特許商品で当社
グループの杉浦紙工(株)にて製造しており
ます。

当社では、この『フォトバタフライ』を使っ
た自社の卓上カレンダーを作成しました。
実物見本として担当営業がご案内させてい
たきます。 (T)



モノの名前

「名は体をあらわす」と申します。現在、あ
りとあらゆるものに名前は付けられ、勿論紙
もその例外ではありません。今回は、色々な
紙の名前について少々見ていきたいと思ひ
ます。

弊社で行った第1回のキャンペーンは、
対象商品が「TANT」でした。これはポルト
ガル語で「沢山」という意味ですが、以前も
このニュースレターで書いたことがあります
ので、覚えておられる方もいるかもしれませ
ん。カラーバリエーションが152色もあるた
めこの名前が付いたわけですが、そう考え
るとかなりストレートな名づけ方といえるで
しょう。

これもかつてのキャンペーン商品「レザッ
ク」は、「レザーライク」つまり皮のような風合
いを持つ紙ということですが、「66」「96」な
どの下2桁は発売された年を表しておりま
す。してみると、一番の売れ線である「レザッ
ク66」は、実に40年以上も前の新商品であ
り、根強い人気の証明といえます。

和紙風特殊紙には、やはり和風の名前
が多く付けられますが、「新楮紙」「新奉書
風」など比較的分かりやすい名前の商品に
混じって、「新局紙」という紙があります。そ
もそも「局紙」の「局」は、造幣局の局を表す
ものなので、つまりこの紙は紙幣のような風
合いを持つ紙ということになります。高級感

を出したいときなどに、是非ご利用頂きた
い逸品です。

アルファベットも当然よく使われるわけ
ですが、一番良く目にするのは「OKミュー
ズコットン」や「OKフェザーワルツ」などの
「OK」かと思いますが、これはいわずもが
な王子製紙の紙です。

アルファベットが付くものでほかにも割と
有名どころでは、毛織物である羅紗(こ
れも元はポルトガル語)風の風合いが人気
の「NTラシャ」などを良く見かけるかと思わ
れます。「ラシャ」の部分は良いとして、で
は「NT」とは?・・・これはやはり製造元を
表すのですが、「N」は日清紡、「T」は紙
の卸商である(株)竹尾のことです。日清紡と
竹尾が共同開発した羅紗風の紙、という
意味になっております。

かように紙の名前も、日本語英語はじ
め、様々な言語を駆使して、その商品に
合うよう工夫されたことが分かるかと思ひ
ます。どんな外来語も柔軟に取り入れ使える
ようにしてしまう日本語の特性も手伝って
いることは間違いのないでしょう。今回ご紹
介できた例は、紙面の都合もありわずか
ですが、紙を使う・選ぶ際にその紙の名前に
着目してみると、より良い使用法、使う場面
のヒントが隠されているかもしれません。
(A)